

西方寺年譜

奈良時代

天平 元年 (729) 注大般涅槃経写経

平安時代

(藤原期) 本尊阿弥陀如来造立

治承 五年 (1177) 源頼朝 奥州征伐

鎌倉時代

文治 六年 (1185) 源頼朝 五年頃より永福寺を
建て始める

建久 五年 (1190) 源頼朝 勝賢僧正を招き
鎌倉篠目に西方寺を創建

正元 元年 (1259) 北条重時 忍性菩薩を招き
極楽寺を造営

公安 八年 (1278) 明忍房劍阿 笹目ヶ谷西方寺
在住聖教書写

正応 六年 (1288) 能實 笹目ヶ谷西方寺に在住

永仁 元年 (1293) この頃篠目にあった西方寺が
極楽寺に移建される

嘉元 元年 (1303) 忍性良觀示寂

正和 三年 (1314) 導也 西方寺に在住

嘉歎 元年 (1326) 極楽寺住呂憲懷他界し
西方寺に葬る

元弘 四年 (1331) 新田義貞 鎌倉に討ち入り
極楽寺口戦場となる

南北朝時代

貞治 七年 (1362) 極楽寺七世名賢塔

永和 五年 (1375) 上杉憲方逆修塔

明応 四年 (1492) 西方寺 新羽に移建
開山は繼真

永禄十三年 (1558) 極楽寺の塔頭七院となる

江戸時代

元和 二年 (1615) 家康の位牌造立 繼祐法印代
慶安 二年 (1648) 西方寺彌陀料として
六石七斗の朱印を貰う

天和 二年 (1681) 廿三世円祐遷化

元禄十七年 (1688) 生類哀れみの令

宝永 五年 (1708) 鐘楼建立及び梵鐘鋳造

享保 六年 (1721) 現在の本堂再建立
円祐の弟子廿五世祐算による

明和 元年 (1764) 大神宮社頭再建 心盛法印代
天明 二年 (1783) 大地震 M7

寛政 九年 (1797) 天神社建立

寛政 十年 (1798) 西方寺便観 熊野神社建立

文化 三年 (1807) 西方寺範善 杉山神社建立

文化 九年 (1813) 大地震 M6.3

文政十一年 (1829) 石段・敷石・石橋設置

安政 二年 (1856) 大地震 M6.9

明治時代

明治 五年 (1872) 神仏分離

明治二七年 (1894) 大地震 M7

大正時代

大正十二年 (1923) 関東大震災 M7.9

昭和時代

昭和 元年 (1926) 本堂修理、
屋根はトタンに替える

昭和 七年 (1932) 多宝塔施入
補陀洛山山号額新調施入

昭和 九年 (1934) 四十五世実栄和尚遷化

昭和 十年 (1934) 天蓋新調施入

昭和二二年 (1947) 聖徳太子殿建立

昭和二三年 (1948) 外門建立

昭和二五年 (1950) 本堂修理
外陣仕切敷居・表階段等
籠鐘新調施入

昭和二七年 (1952) 本堂表階段取り替え

昭和三〇年 (1955) 根太修理、襖張り替え

昭和三一年 (1956) 本堂大修理、丸柱根継ぎ
床板、天井、外周り雨戸を
ガラス戸に替える

昭和三三年 (1958) 台風にて本堂裏崖崩れ
柱四本折り修理する

昭和三六年 (1961) 本堂内襖絵揮毫終わる
みすま俳壇句碑建立

昭和三七年 (1962) 日露戦役紀年碑
新田小学校より移建

昭和四十年 (1965) 庫裡再建

昭和四一年 (1966) 観音堂再建

昭和四二年 (1967) 絵馬揮毫者依頼

昭和四四年 (1969) 大檀・憧旛新調施入

昭和四六年 (1971) 若林六郎左右衛門の墓地移設
昭和四七年 (1975) 地蔵堂再建

昭和五十年 (1975) 梵鐘再鋏

昭和五二年 (1977) 森谷文治郎歌碑建立

昭和五四年 (1979) 淨水盤舎建立施入

昭和五六六年 (1981) 四十六世道海和上遷化

昭和五七年 (1982) 客殿竣工
現住四十七世増見晋山式

弘法大師・不動明王壇施入

客殿廊下絨毯施入

客殿用座卓施入、座布団施入

昭和五八年 (1983) 外トイレ新築施入

昭和五九年 (1984) 恵比寿大神厨子・

聖徳太子厨子大門掲示板施入

昭和六〇年 (1985) 蝶梅樹木施入

昭和六三年 (1988) 金剛盤・五鈷・五鈷鈴施入

平成時代

平成 元年 (1989) 参拝旅行始める

平成 二年 (1990) 紫木蓮植樹施入

平成 三年 (1991) 大太鼓・座卓・テーブル・
衝立施入

平成 五年 (1993) 仁海高野山にて得度

平成 七年 (1995) 焚香台施入、本堂座椅子施入

平成 九年 (1997) 注連引き百万遍復活

本堂山門鐘楼文化財に指定

中日桜植樹施入

平成十五年 (2003) 本堂修復事業始まる

平成十六年 (2004) 花の里の会発足

平成十九年 (2007) 本堂修復完成

内陣前幕施入

石段石橋の整備

山門の屋根葺き替え

鐘楼の屋根葺き替え

防火設備完成

本堂落慶法要